

1. 目的 私たちはこのプロジェクトに「なぜ」取り組むのか

昨今の福音主義神学界において進められている、「聖書信仰の成熟」を目指した新たな取り組みや、教会を取り巻く今日的課題を踏まえ、「福音」および「福音のもたらすもの」への理解を深め、危機の時代にあって福音派諸教会が一致して前進するべく、確かな聖書信仰と真の福音理解を再構築する。広がりと多様性を見せつつある「聖書信仰」の課題と可能性を追い求めていくためのわざとして取り組む。

2. 目標 その目的を達成するため、「いつまでに」「何に」取り組むのか。2023年の JCE7を一区切りとして。その優先順位。

JCE6からJCE7に向かう期間のある時点で、JEA神学委員会ブックレット「聖書信仰の成熟を求めて」(仮称)を刊行し、諸教会に普及させ、信徒が「聖書信仰」をより深くバランス良く理解して、福音とは何かをつかみ、福音に生き、ホリスティックな宣教に携わることが出来るよう促す。

3. 方法/手段 具体的に「誰が」「何処で」「何を」するのか。7年間の行動計画

プロジェクトメンバー(JEA神学委員)各々が、旧約聖書学・新約聖書学・組織神学・歴史神学・実践神学の各専門分野において、「聖書信仰の成熟」に関わる研究を進め、ミーティングにおいて発表とディスカッションをし、相互研鑽によってそれを深め、ブックレットに掲載する論考をまとめる。刊行後はこのブックレットを用いて、諸教会や諸団体における学び会をリードし、より良き聖書信仰を浸透させる。

以上